

＼IT業界の未来を知る！ エンジニア・経営者のコミュニケーションの場／

JISA Digital Masters Forum 2022

- 自分らしく生きていける社会に向けて -

基調講演



「cluster」の開発からみた
メタバースの現在地と未来

13:10～13:50

加藤 直人氏
クラスター（株） 代表取締役CEO

招待講演



将棋とAIの世界の
未来について

14:50～15:30

羽生 善治氏
日本将棋連盟 将棋棋士九段

JISA Awards 受賞企業
記念講演



ICTで建設現場の業務革新をサポート！ 汎用技術とアイデアで、鉄筋出来形検測業務の省力化を実現！

13:55～14:15

齋藤 卓磨氏
(株)日立ソリューションズ



製造現場の転換期に求められる
データによる改善活動「IoTGO」

14:20～14:40

久野 尚博氏
(株)マイクロリンク



若手エンジニア
トークセッション

15:40～16:45

若手エンジニアが仕事観・将来
について熱く語ります！

2022.10.18 火 13:00～17:00 事前申込制

Zoom + 虎ノ門グローバルスクエアカンファレンス(虎ノ門駅直結)

【参加費】無料 【お申込み】<https://www.jisa.or.jp/jdmf/>

JISAは
デジタルの日に
賛同しています

2022年
デジタルの日
JAPAN DIGITAL DAYS 2022
ふれよう！ デジタルのチカラ

一般社団法人情報サービス産業協会
JDMF2022実行委員会 jdmf@jisa.or.jp



講師プロフィール・講演概要



「cluster」の開発からみたメタバースの現在地と未来

加藤 直人氏 クラスター株式会社 代表取締役CEO

京都大学理学部で、宇宙論と量子コンピュータを研究。同大学院を中退後、約3年間のひきこもり生活を過ごす。2015年にVR技術を駆使したスタートアップ「クラスター」を起業。2017年、大規模バーチャルイベントを開催することのできるVRプラットフォーム「cluster」を公開。現在はイベントだけでなく、好きなアバターで友達としゃべったりオンラインゲームを投稿して遊ぶことのできるメタバースプラットフォームと進化している。2018年経済誌『ForbesJAPAN』の「世界を変える30歳未満30人の日本人」に選出。著書に『メタバース さよならアトムの時代』（集英社/2022年）



ICTで建設現場の業務革新をサポート！ 汎用技術とアイデアで、鉄筋出来形検測業務の省力化を実現！

齋藤 卓磨氏 株式会社日立ソリューションズ サステナブルシティビジネス事業部
スマート社会ソリューション本部フィールドソリューション部(FS)

建設業界は、人手不足と後継者問題、厳しい作業環境など多くの課題があり、改革が必要とされる業界の一つ。日立ソリューションズは、ICT活用によりこれら課題の解決支援が可能と考え、建設業向けソリューションを提供。鉄筋出来形検測は現場作業中でも特に煩雑とされている業務の一つであり、鉄筋出来形自動検測システムは、汎用技術をベースに安価で扱いやすいサービスを提供し、業務の省力化を支援している。



製造現場の転換期に求められるデータによる改善活動「IoTGO」

久野 尚博氏 株式会社マイクロリンク 代表取締役社長

デジタル化に踏み出す中小製造業向けのIoTクラウドサービス「IoTGO」。導入ハードルが低いという点が特徴。SaaSサービスとして提供するため、初期費用が必要無くノーリスクで導入が実現。生産設備の稼働状況を明らかにし改善活動、現場のモチベーション、生産性向上により環境負荷の低減に寄与。関連会社である久野金属工業との共同開発により製造業経営者の意見、現場の意見を反映。現場理解といった課題も乗り越える。IoTGOにより製造現場のDX推進を支援する。



将棋とAIの世界の未来について

羽生 善治氏 日本将棋連盟 将棋棋士九段

1970年埼玉県所沢市出身。6歳から将棋を始める。1982年6級で二上達也九段に入門。1985年四段に昇段、プロ棋士となる。その後昇段を重ね、1989年初タイトル竜王を獲得。1996年七大タイトルのすべてを獲得する。2007年公式戦通算1000勝達成。2018年国民栄誉賞を受賞。2019年通算勝利数単独1位となる。（1434勝）竜王、名人、王位、王座、棋王、王将、棋聖の7つの永世資格を持つ。（襲名は引退後。）著書に「羽生の頭脳」（日本将棋連盟）、「決断力」（角川書店）

AI・最適化活用

技術プロモーション



ブロックチェーン

ファシリテーター

若手エンジニアトークセッション

JISA会員企業に所属する、好奇心旺盛・未来志向の若手社員3名によるトークセッション。自分が持っている技術でどんな世界を実現したいか、「2030年」どうなっていたいかを話し合うことで「自分らしく生きていける社会」とは何か/いかにして実現するかを考えるきっかけとする。

飯田 恭弘氏 伊藤忠テクノソリューションズ(株)
DXビジネス推進事業部 AIビジネス部

堤夏美氏 SCSK(株)
R&Dセンター技術企画部第一課

北條 真史氏 (株)NTTデータ
技術革新統括本部 技術開発本部
先進コンピューティング技術センタ 主任

三谷慶一郎氏 (株)NTTデータ経営研究所
執行役員 エグゼクティブ・コンサルタント